

横浜 369万人都市の新たな挑戦

創造・未来都市ビジョン策定へ

公明党横浜市議員団

仁田まさとし

私は現在、市民の活力のや港、海を活用した横浜ら

もと、「創造都市横浜」「環 しいまちづくりを融合し、

境未来都市」の横浜都市政 369万人の大都市の魅力

策の2枚看板と連携を図り づくりを目指すものです。

ながら、進取の気性に富む 「環境未来都市」は、21

横浜ならではの新しい都市 世紀の課題である環境や超

のあり方を示す「横浜創造 高齢化社会の対応に、技術

・未来都市ビジョン」の策 ・社会経済システム・サー

定を進めています。「創造 ビス・まちづくりで成功事

都市横浜」は、文化芸術の 例を導き、普及展開し、需

振興と経済や産業の活性 を拡大、雇用創出によつて

化、そして、歴史的建造物 都市の発展を目指すもの

で、昨年度、国から採択さ

れました。

政治の役割はこうした素

晴らしい政策をつなげるこ

ともあります。例えば、

昨年12月16日に蒔田公園や

大岡川沿いで行われた「大

岡川アートプロジェクト光

のぶるむなあと」は「創造

都市横浜」と「環境未来都

市」が融合した地域と市民

発のイベントでした。

また、横浜には豊かな緑

を次世代に継承するために

「樹林地を守る」「農地を守

る」「緑をつくる」の3つを

柱に掲げた、横浜みどりア

ップ政策があります。横浜

の郊外には今でも自然の森

南区でも大岡3丁目緑地、ら「大都市にあつて豊かな

永田東緑地の樹林地の整備 自然田園と共に暮らす」と

をはじめ、さまざまなみど いう新たな政策ビジョンの

りアップ事業が実施されま もと、市民の横浜に対する

した。今年はいよいよ最終 愛着と誇りを守ることに尽

章です。実績を検証しなが 力したいと考えています。

ふるさと心の心紡ぐ区制70周年

今年南区制施行70周年 提案をしていきます。

という節目の年になりま 6月に過去最大規模のア

す。孔子の言葉に「七十に フリカ開発会議が横浜で行

して心の欲する所に従つて われます。アフリカの子ど

矩を踰えず」とあります。 もの健全な成長を促し、教

思うままに振る舞つても道 育の機会を広げる支援な

理を外すことがなくなる、 ど、日常生活の中でアフリ

という意味ですが、私は、 カに貢献できるプログラム

人は長く生きていけると欲求 が準備されます。南区には

は人から与えられて満たさ さまざまな国や地域の外国

れるのではなく、誰かのた 人が多くいらつしゃいます。

めに何かをすることによつ 世界に目を向け、自分たち

て満たされ、それが世の中 と異なる歴史や文化を持

の秩序を保つことになるの ち、時に厳しい社会情勢に

ではないかと思えるのです。 ある人々に心を寄せる機会

区制施行70年目、改めてふ とし、アフリカ開発会議を

るさと横浜の心を紡ぐ政策 盛り上げたいと思ひます。



仁田まさとし プロフィール

- 経済・港湾委員会副委員長
- 観光・創造都市・国際戦略特別委員会委員
- 公明党横浜市会議員団团长
- ◇施政方針は「動く、創る、変える。」
- ホームページ <http://www.nitta-m.jp/>